

## 1 調査研究の概要

### 1) はしがき

本書は、平成4年度から同6年度までの3カ年にわたって文部省から科学研究費補助金（総合研究(A)）を受けた「古文書料紙原本にみる材質の地域的特質・時代的変遷に関する基礎的研究」の研究報告書である。本研究は我が国における古代中世の古文書の料紙の基礎的な研究を目指したものであるが、この種の研究はこれまでは個人的・趣味的あるいは経験的な形では行われていたものの、このように大掛かりで組織的且つ科学的な調査研究はこれが初めてであろう。そのため、本研究は試行錯誤の連続で、研究成果としては当初目指した目的には到底到達するに及ばなかった。その詳細については2章以下で報告するが、はじめに断っておくならば、この研究の2本柱である「地域的特質」と「時代的変遷」のうち「地域的特質」については全くといって良いほど手を付けることができなかった。しかも、「時代的変遷」についても、ようやくこのような考え方ができるのではないかという程度の成果であって、自信をもって実証できたという代物ではない。したがって、本報告は、「時代的変遷」についての中間報告とならざるを得ない。しかし、我々は今回の調査研究を通じて、研究のこのような方法については間違いがないことを確認できたし、今後の研究の確実な糸口を掴めたと思っている。この研究組織は別の形で存続させることが既に決まっているが、この度の当初の計画も今後の研究で目的が達するように努力していきたいと思う。取り敢えずこの章では、本研究での研究組織・研究経費・研究会の開催について概要を述べる。

### 2) 調査研究の組織

研究代表者 富田 正弘 (富山大学人文学部教授)

研究分担者 湯山 賢一 (文化庁文化財保護部美術工芸課主任文化財調査官)

黒川 高明 (東京大学史料編纂所古代史料部教授)

永村 真 (日本女子大学文学部教授)

研究分担者	中村 順昭	(日本大学文理学部講師)
	田良島 哲	(文化庁文化財保護部美術工芸課文化財調査官)
	増田 勝彦	(東京国立文化財研究所修復技術部長第二研究室長)
	川野 辺 渉	(東京国立文化財研究所修復技術部主任研究官)
	佐野 千絵	(東京国立文化財研究所保存科学部主任研究官)
	綾村 宏	(奈良国立文化財研究所歴史研究室長)
	黒川 直則	(京都府立総合資料館歴史資料課長)
研究協力者	高橋 裕次	(文化庁文化財保護部美術工芸課文化財調査官)
	池田 寿	(文化庁文化財保護部美術工芸課文化財調査官)
	大川 昭典	(高知県立紙業試験場主任研究員)
	池田 好信	(京都府立総合資料館歴史資料課資料主任)
	武田 修	(京都府立総合資料館歴史資料課資料主任)
	上杉 虎雄	(上杉家管理事務所長)
	角屋 由美子	(米沢市立上杉博物館学芸員)
	新藤 佐保里	(東大寺図書館司書)
	宇佐美 直八	(宇佐美松鶴堂社長)
	岡 岩 太郎	(岡墨光堂社長)
	川西 奈津子	(富山市立郷土博物館古文書調査員)

### 3) 研究経費

平成4年度	9,100千円
平成5年度	4,000千円
平成6年度	3,000千円
合計	16,100千円

### 4) 研究会・検討会の開催

#### (平成4年度)

平成4年7月11日	京都市	京阪ホテル
8月5日～6日	大津市	石山寺
9月27日～28日	米沢市	上杉家管理事務所
平成5年3月15日	京都市	京都府立総合資料館
3月17日～18日	奈良市	東大寺図書館

#### (平成5年度)

平成5年7月5日～6日	奈良市	東大寺図書館
8月3日	高知市	高知県立紙業試験場
9月1日～2日	京都市	京都府立総合資料館
9月28日～29日	米沢市	上杉家管理事務所
平成6年2月23日～24日	東京都	東京国立文化財研究所
3月1日～2日	京都市	京都府立総合資料館
3月23日～24日	奈良市	東大寺図書館

#### (平成6年度)

平成6年9月20日～21日	米沢市	上杉家管理事務所
10月26日～27日	京都市	京都府立総合資料館
11月26日～27日	富山市	富山大学人文学部
平成7年1月15日～16日	富山市	富山大学人文学部